

4月1日の太陽の子児童クラブの件について

当法人が運営しております太陽の子児童クラブについての動画につきまして、現在、当法人及び関係部署に対して様々なお問い合わせを頂いております。

上記の動画の件につきましては、当法人と致しましても真摯に受け止めており、職員本人も大変深く反省しております。

今後につきましては、再発防止に取り組むとともに、よりよい指導環境を提供できるよう努めて参ります。今回の件につきまして関係者の方々に多大なご心配をおかけ致しましたことを深くお詫び致します。

当法人はこども園及び学童を運営しており、職員は子どもたちのための業務を行う必要がございます。4月3日以降、この件について数百件のお電話があり、長時間にわたるものや、心ない罵倒のお電話も多数受けております。職員も大変動揺しており、こども園の業務にも支障が出ている状況でございます。

こども園及び学童の業務は、お預かりしている園児及び児童の安全にも関わるものがございますので、個別のご意見やお問い合わせに対する対応はお断りしております。

個別のお問い合わせの多かった件につきましては、以下に掲載しておりますので、以下をご参照頂きますようお願い致します。

なお、一部の方より、職員個人や施設に対して暴力的な対応を取るかのような言葉を受けておりますが、これについては警察と連携の上、対応を取らせて頂きます。

【動画の出来事があった当日の経緯】

(動画の女の子についてはAさんと表記致します。)

1 当日の時間の過ごし方

当日、動画の場にいた職員：5名（1名は途中から参加）

当日参加していた児童・生徒数：84名（小学1年生から高校生まで）

- 8：00頃 学童クラブ開所
- 8：30頃 Aさんが来所。学童内を見たりしながら過ごす。
- 9：00 朝の会（通常は出席確認（点呼）と連絡事項の伝達）開始。Aさんも参加。
（生徒約84名、職員4名（後に1人加わって5名）が同室に集まる）
★Twitterにアップされた動画はこの朝の会の間に撮影されたもの。
- 10：00 朝の会終了。新1年生は毎日のルーティン（日課）をマンツーマンで新2年生から教わる。Aさんは2年生の人数が足りなかったため新4年生が対応。このときに学童内の部屋の案内なども受ける。
- 10：30 書き取り、プリント、本読みなど室内での個別の活動。Aさんも参加して室内で過ごす。
- 12：20 お弁当。Aさんは他の子どもたちと一緒に談笑しながら食べる。
- 12：50 歯磨き、掃除 Aさんも他の子どもと一緒に参加する。
- 13：00頃 園庭で自由遊び Aさんも他の子どもと一緒に参加する。
途中一度着替えのために室内に戻る。
- 15：30 皆でかけっこをする。Aさんも他の子どもと一緒に参加する。
- 16：00 おやつ。食べ終わった後は自由遊び。Aさんも他の子と一緒におやつを食

べて自由遊びに参加する。

Aさんは自由遊び中に保護者が迎えに来て帰宅。

2 朝の会の経緯について

- 9:00 子どもと職員全員が一部屋に集合し、出席確認（点呼）。年度初日のため、新入生全員（新1年生でない児童を含む）で自己紹介をすることに。
- 9:00過ぎ 自己紹介開始。上の学年の新入生→男子→女子の順序で行うということで、まずは上の学年の子が立って自己紹介し、その後新1年生の男子全員が起立する（女子は着席のまま）。希望した子から自己紹介し、自己紹介が終わった子は座ることにする。男子が順次自己紹介をする。1人が終わるごとに拍手をして進行する。
- 9:30頃（正確な時刻は不明） 男子が全員終わって女子の番になり新1年生の女子が全員起立する。（ここでAさんも他の女子と一緒に起立する。）女子も希望した子から自己紹介を始め、自己紹介が終わった子が順に座る。一度Aさんの順番が来たが話せず、他の子に先に自己紹介をしてもらった。
- 9:50過ぎ 最後にAさんが1人自己紹介ができない状況で残る。Aさんに対し、周りから「できる？」「大丈夫？」「頑張れ！」などの声かけをしたがなかなかできない様子だったので、緊張をほぐそうと思い、親戚同士で入園している子たちに立ってもらって漫才風に自己紹介をしてもらったり、6年生中学生が起立して今年の目標を述べたりした。この間、一度職員がAさんに「座る？」と声かけをしたが、Aさんが首を横に振ったのでそのまま自己紹介を続けることにした。この段階で、Aさんが1人立っているという状態になった。その後、Aさんが泣き始めてしまい、動画の流れに至る。
- 10:00前 朝の会終了。Aさんを含め、別室に移動。Aさんは移動中に泣き止み、一緒に活動に加わる。

※Aさんを「1時間立たせていた」という情報が出回っていますが、これは誤解です。実際の時間的な経緯は上記のとおりです。

3 保護者とのやりとり及び謝罪等について

4月1日

昼頃

Aさんの家族と知人関係にある職員のところへAさんの母親より「父親が怒っている。学童に向かうかもしれない」という趣旨の連絡が来る。職員は、朝に泣いたことで保護者を心配させてしまったと思い、「今はニコニコしてお昼を食べてるから大丈夫だよ」「心配していると思うけどきちんと見てるから大丈夫だよ」という旨の返答をし、昼食の様子動画を撮って母親に送ったところ、父親が訪問をやめた旨の連絡が来る。その後、職員と母親の間で子どもの様子などを数回やりとりする。その日は母親が迎えに訪れ、迎えの際にAさんが「明日からも来るから歯ブラシコップは置いておくれ」「明日はクマの帽子を持ってくる」と言い、母親が「あの帽子はもう小さいかも」と言う穏やかなやりとりがあったため、職員はAさんが楽しんでくれて翌日からも来るものと思い安心して送り出す。

4月2日

- 14:00頃 Aさんの保護者から施設に「責任者と話したい」と電話がある。施設長が外出中のため外出中と回答する。
- 14:15分頃 保護者から再度電話があり、施設長が電話に出る。「動画は見たか？」などの質問があったが、動画の存在を知らなかったため見ていませんと回答すると保護者から動画を見に来るように言われる。
- 15:00 施設長及び学童のリーダー（4月1日は不在）の2名でAさんの自宅を訪問し、保護者から動画を見せてもらう。父親から「虐待だ」などの話を受ける。施設長ら2名はその場で謝罪。
- 15:30頃 施設長が学童職員全員を集めて当日の経緯や動画に至った理由などの聞き取りをする。動画での振る舞いについて嚴重に注意する。
- 17:50頃 施設長が保護者に電話連絡し、学童職員からの聞き取りの内容を報告し、嚴重に注意した旨を伝える。その際に動画の場にいた職員を連れてすぐに謝罪に行きたい旨を2度ほど伝えたが、いずれも保護者から断られる。その際、保護者より学童はやめさせる旨と、動画をインターネット上で流す旨の通告を受ける。
- 20:00頃 職員が動画がインターネット上に載っていることを知る。

4月7日

- 朝 7:20頃 保護者が「忘れ物を取りに来た」と児童クラブを訪れ、歯ブラシコップや文房具を持って帰る。その際に施設長が再度保護者に謝罪し、その場にいた職員を連れて謝罪に行きたい旨を伝える。

4 動画の状況に至った理由について

動画の状況に至った理由について職員らに聞き取りを行ったところ、Aさんをいじめる気持ちやAさんを叱責する気持ちなどは一切なかったとのこと。職員としては、Aさんが1人だけ自己紹介ができないままに終わってしまうのではなく、Aさんに苦手なことを乗り越え「自己紹介ができた」という気持ちをもたせてあげたいと思い、自己紹介ができるように促そうとしたところ、それが行きすぎてしまい、動画の状況に至ったものです。

今回の件につきましては、当該職員を含め、施設としても真摯に受け止め、深く反省しております。今後、施設として今回の件について十分な検討を行い、再発防止に努めるとともによりよい指導環境を提供できるよう務めて参ります。

5 職員への対処について

動画の場にいた5名の職員については、この件について施設長より嚴重に注意をしております。今後については通所する児童・生徒及び保護者からの意見を早急に聴取の上、労働関係法規等に従い適正に対処致します。

6 現時点において実施予定の改善策

- ・保護者会の開催による本件及び通常の指導方法に関する保護者からの意見聴取（4月7日夜に初回を開催済み）
- ・問題点についての施設全体をあげての検討及び専門家による研修の実施
- ・定期的な無記名アンケートによる指導方法への意見の聴取とそれを踏まえた改善